



委員会だより



総務・教育委員会

今年度から、中学校の体育の授業で武道が必修化されたことを受け、10月31日に幌別中学校の柔道の授業を視察しました。まだ十分設備が整っていない中ではあります。男女別のグループに分け、ダンスの授業と並行することで混雑を解消し、また指導教諭複数で対応するなど、安全に配慮する様子を確認することができました。

10月30日には、ふおれすと鉢山の指定管理者であるモモンガくらぶとの意見交換会を開催し、指定管理のあり方や活動の取り組みなどについて活発な意見が交わされました。

また、11月末に発生した大規模停電による災害について、市からその経過が報告されましたが、災害時における今後の体制などの再検討が求められるため、当委員会

として
も引き
続き注
視、提
言して
いきま
す。



生活・福祉委員会

生活・福祉委員会は、11月14日、平成25年第1回定例会で上程される予定の「登別市福祉のまちづくり条例」と「登別市地域福祉計画」の各案について、登別市福祉のまちづくり検討委員会の委員5人に出席いただき勉強会を開催しました。

この「条例」と「計画」は平成23年1月から平成24年6月まで1年半にわたり、45回の議論を経て市に対し意見書が出されたもので、当委員会としては検討委員会の条例と計画策定に対する思いを伺い、その思いをさらに反映させることを目的に開催しました。

当日は検討委員のほか、当委員会の議事サポーターである、田中秀治さんにも参加していただき、勉強会終了後、委員と議員と議事サポーターとの意見交換を行いました。



観光・経済委員会

市内経済の活性化に取り組む当委員会は、10月29日に札幌内地区の事業所視察と意見交換を行いました。

①産業廃棄物処分業の「アイル・アンド・イー」の将来を見越した研究開発は好事例で、融雪システムなどの地元活用の必要性

②鶏卵の生産・販売の「ホクリヨウ」では、衛生と品質管理を徹底しており、鶏卵を付加価値化した産業起しの検討

③バギーが楽しめる「登別オフロードパーク」と乗馬の「登別ホースパーク」「遊駿」では、コラボでお得セットを実施し、ニーズに合った誘客への対応

④ゴルフ場の「登別カントリー倶楽部」では、道外客の誘客に目を向け、知名度アップへの展開

などと、一連の活動から課題と対応などが見えました。各事業所の特性を考慮すると、観光産業とのきめ細やかな連携システム構築の必要性を痛感しました。



『釜石の奇跡』を学びませんか!

登別市議会議員会は、次のとおり研修会を開催します。講師には、岩手県釜石市の防災危機管理アドバイザーとして防災教育に取り組み、東日本大震災の津波で、99.8%の小中学生が生き延びた「釜石の奇跡」の立役者である、群馬大学大学院教授の片田敏孝さんをお迎えします。誰もが学ぶべき災害に対する備えについて市民の皆さんも一緒に考えてみませんか。

【開催日時】 4月12日(金) 開場13:00 開演13:30

【開催場所】 登別市民会館 大ホール

【講演テーマ】 「想定を超える災害にどう備えるか
～釜石市津波防災教育に学ぶ
これからの地域防災～」

※入場料は無料です。直接会場にお越しください。
お問い合わせ：議会事務局 (☎9220)

水道施設と水道事業の今後についてを調査しました

11月19日・20日の2日間、観光・経済委員会が開催され、委員6名のほか、8名の議員が参加し、水道施設の現地調査と水道事業の将来展望に関する調査を行いました。

現地調査では、市内の浄水場や配水池などの上水道施設の現状を視察しました。その後、市水道グループから説明を受け、老朽化や耐震化も視野に入れた施設の更新・整備の考え方や給水人口、給水量減少の課題への対応など、将来にわたり安心・安全な水を供給するために、新たな水源調査や水道事業の広域化も検証しながら事業に取り組んでいくことを確認しました。